

社会教育事業アルバム 1月中に行われた社会教育事業を紹介します。

社会教育 だより

冒険！まなび隊(雪遊びの達人をめざそう)



1月21日に裏磐梯において雪遊びを体験しました。天候に恵まれた快晴の中、大自然を満喫しながら参加した隊員の子も達は、クロスカンリースキー体験のほかに、雪を利用したアイスクリーム作りにも挑戦し、雪遊びの達人を目指して、思いっきり雪遊びを楽しんできました。

わんぱく広場(料理体験&閉講式)



1月14日に最後の学習となる「料理体験」と閉講式が行われました。料理体験では食生活改善推進員さんの指導のもと、グループで協力しながら「おにぎらず」と「だんご汁」づくりに挑戦しました。閉講式では全8回の学習を休まず参加したわんぱく達に「わんぱく証明書」が授与されました。

『学校支援地域本部』及び『放課後子ども教室』ボランティア募集！

「学校支援地域本部」は、地域全体で学校教育を支援するため、幼稚園、小・中学校に対して登下校の安全パトロール、本の読み聞かせ、図書の整理、校外活動の補助、学習支援、環境整備などの活動支援を行っております。また、「放課後子ども教室」は、小学4年～6年生を対象に、毎週金曜日に改善センターと大山公民館で、ボランティアさんの協力により様々な体験活動を実施しております。どちらの事業においても、地域住民の方がボランティアとして活躍され、子どもたちとかかわりながら、無理なく楽しく活動していただいております。ボランティアは随時募集しております。お互いが元気になるために、一緒にボランティア活動を行ってみませんか？

【お問い合わせ先】
生涯学習課(電話48-3139)

川柳教室作品(第三回)

やきとり三本匂いに負けて買う財布	(悦子)
古い防止友に誘われ句を捨てる	(弘子)
老母 <small>は</small> と行く旅は近くのお湯巡り	(美津江)
知らぬ間に知識をくれる本が好き	(智子)
週刊誌瞬きもせず読むページ	(アサ子)
脳活に声出し読んだまんが本	(正子)

文化のつどい おおたま落語会『三遊亭兼好独演会』

1月29日、毎年恒例の「おおたま落語会」が改善センターにおいて開催されました。来場された皆さんは、兼好さんの軽妙な語り口に引き込まれ、楽しいひと時を過ごすことができました。また、お楽しみ抽選会も開催され、兼好さんの色紙がプレゼントされるなど、会場は大いに盛り上がりました。

